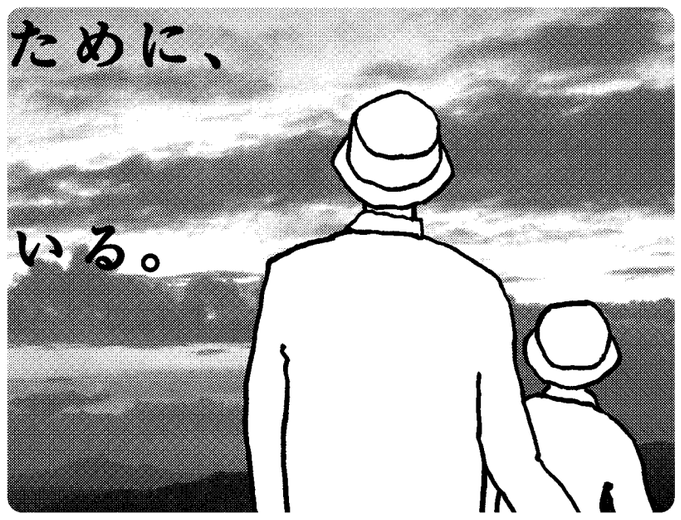
いつもの
安心のために、
いつも
そばにいる。



化粧品による肌のトラブルをなくしたい。そんな想いから無添加化粧品を生みだしたファンケル。以来、サプリメントや発芽米、青汁などさまざまな商品とサービスを、安心、安全、やさしさの視点から提案しつづけています。

FANCL

株式会社ファンケル　〒231-8528 横浜市中区山下町89-1 http://www.fancl.jp/ 0120-34-2222

CVG東京

審査講評

審査委員長
各務　茂夫

市場に出たプランは迫力が違う

競争は洗練を生み出すという。例えば「日本音楽コンクール」。数多くの有望な新人音楽家を輩出し、世界で活躍する日本人音楽家のプレゼンスに大きく寄与しています。「ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）」で連覇を果たした日本の野球には、春と夏の甲子園大会があります。高校野球の裾野の広さが、世界の頂点に押し上げる原動力です。お笑いの世界なら「M－1グランプリ」だろう。残念ながらピリオドが打たれましたが、若手芸人にとっては最高の舞台でした。参加がきっかけでブレイクする芸人も多く、優勝者にはテレビ番組やコマーシャルのオファーが殺到しました。

CVGは全国的な学生ビジネスプランコンテストであり、学生の起業家魂に火を付け、まさに若手起業家の登竜門となっています。CVG卒業生の中から世界に羽ばたくアントレプレナーが現れるのは時間の問題です。

9回目となる今回も、東京大会は激戦区で、数多くの事業提案の中からファイナルに進出した10チームはどれも粒ぞろいでした。大賞に輝いた東京大学大学院の三橋克仁さんらの「オンタイム学習プラットフォームmana.bo」は、タブレット端末の浸透を見越したeラーニング事業で、指導者の品質管理から課金に至るまで、オペレーション上の問題解決における創意工夫にあふれ、イノベーション実現の〝ニオイ〟を強く感じます。関東経済産業局長賞は千葉工業大学の宇井吉美さんの「未来の介護をデザインする排泄（はいせつ）検知シートLif-ilm」。介護保険法の改正に着眼し、報酬体系がおむつ交換回数でなくなったことを受け、介護士が排泄リズムを把握し、おむつ交換のタイミングを知ることで患者のQOL（生活の質）を高めるという画期的な事業提案。プロトタイプの機器を開発し、すでに病院での実験が始まっています。

両受賞者にみられるように単なる〝ビジネスプラン〟ではなく、起業しすでに市場とキャッチボールを始めた〝リアルビジネス〟はやはり迫力が違います。〝事業化プランを策定すること〟から、いかに〝実際に起業すること〟へ、若者の背中を一押しできるか。CVGへの期待は高まるばかりです。

第9回CVG東京審査委員（敬称略）

◆委員長
各務　茂夫（東京大学産学連携本部教授）
◆特別委員
長嶋　繁　（経済産業省関東経済産業局地域経済部新規事業課課長）
◆委　員
西尾　昇治（東京商工会議所理事、中小企業部長）
田村　真理子（日本ベンチャー学会事務局長、早稲田大学客員教授）
福野　亮　（TDK技術本部技術企画部開発推進グループ主幹）
真木　敏雄（りそな総合研究所執行役員会員・研修事業担当）
河村　真　（アステラス製薬広報部広報部長）
臼杵　ひろみ（ファンケル管理本部総務部CSRグループマネージャー）
作本　宜之（ODKソリューションズ総務部次長兼総合企画課長）
伊藤　豊　（スローガン社長）
斉藤　実　（AGS副社長）
下條　武男（日本コンピュータ・ダイナミクス名誉会長）
松谷　卓也（プロジェクトニッポン社長）
川原　洋　（日本MITエンタープライズ・フォーラム理事長）
木村　将之（トーマツベンチャーサポート　アドバイザリーサービス事業部部長）
市川　隆治（ベンチャーエンタープライズセンター理事長）
田中　豊　（アートグリーン社長）
山岡　隆志（エイチ・アイ・エス事業開発室室長）
伊藤　健吾（モビーダジャパンChief Seed Accelerator）
竹本　祐介（日刊工業新聞社編集局長）

関東経済産業局長賞　VEC賞

ビジネス部門

未来の介護をデザインする排泄検知シートLif-ilm

千葉工業大学
宇井　吉美

宇井さん

おむつを履く高齢者の排泄（はいせつ）のタイミングを把握することは困難だが、一日の排泄リズムをつかめれば、排泄予定時刻に交換またはトイレに誘導できる。この手法でおむつを履かないで済むことに成功するケースもある。排泄された水分を検知するセンサーを付け、排泄のタイミングを介護者に知らせるおむつもある。だが、介護者が他の業務を抱えていれば、そのタイミングに対応できるかは分からないという課題がある。

介護現場の声から誕生

開発した「排泄シートLif-ilm（リフィルム）」は臭いで検知するため、ベッドの上に設置するだけで良い。排泄のタイミングを知らせるのではなく、排泄情報を取得し、集計・解析する。排泄リズムが把握できればトイレへ誘導でき、おむつが不要になる可能性が高くなる。また、健康管理に役立てることもできる。介護現場の声から生まれた高齢者、介護者にとって有益な製品だ。

今後、複数の施設で検証を行い、数回にわたるバージョンアップを予定している。2014年の発売を目指す。

≪VEC賞≫
1975年、ベンチャーエンタープライズセンター（VEC）は日本のベンチャー企業の発展を支援するため設立された。ベンチャーキャピタル等投資動向調査などの「調査・情報提供」、特定の課題に関する調査研究を通じた「政策提言」、起業家と支援者の交流を促進するための「起業環境整備」や、「資金調達支援事業」「起業家人材育成事業」などの起業支援事業活動を行う。意欲的なビジネスプランに「VEC賞」を贈る。

優秀賞　TDK賞

テクノロジー部門

発光ダイオード照明に用いるレアアースフリー蛍光体の販売

東京大学大学院
石崎　優
脇山　慎平

脇山さん

発光ダイオード（LED）は長寿命で省エネの照明機材として、市場の拡大が予想され、付加価値の高い製品の提供がカギとなる。しかし、価格面で課題がある。LED照明には光の波長を変換し、再放出する蛍光体が必要不可欠だ。ほとんどの蛍光体の原料であるレアアースは、原産国である中国が輸出枠を設定し価格が高騰している。そのため、蛍光体素材のコストが大きな課題となっている。

低コストで安定供給

そこで、米国ワシントン大学で開発されたシリコン量子ドット（SiQD）というシリコン粒子径をナノメートルサイズにまでコントロールする技術に着目した。シリコンがベースのSiQDを応用した蛍光体は、レアアースやカドミウムを用いる蛍光体より低コスト生産、安定供給、低環境負荷を実現する。今後、大量生産、販売体制の構築を目指す。

すでに起業し、日本、米国、台湾の化学メーカーから注目されている。今後、高温耐性、高圧耐性などのデータを精査し、大量生産するための工場設備の選定などの構築を行う。

≪TDK賞≫
東京工業大学の加藤与五郎博士と武井武博士が発明した磁性材料フェライトに注目し、工業化したことで知られるTDK。さまざまな電子部品・材料を世の中に送り出し、エレクトロニクス社会の発展に寄与したベンチャー企業の元祖といえる存在。「創造によって文化、産業に貢献する」を社是、「夢　勇気　信頼」を社訓にしている。学生の起業に自らの生い立ちを重ね合わせ、技術を重要とする企業として「TDK賞」を贈る。

優秀賞　りそな銀行賞

テクノロジー部門

X線CT画像における金属ノイズ低減

信州大学大学院
加納　徹

加納さん

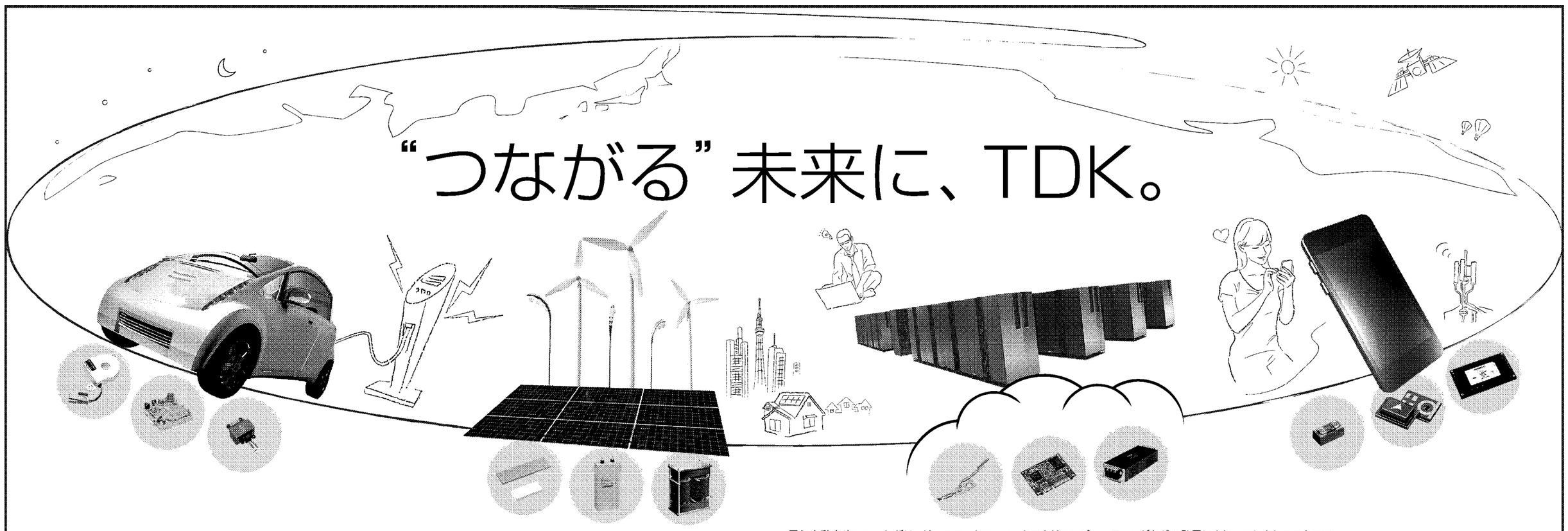
X線コンピューター断層撮影装置（CT）は被写体にX線を照射し投影データを処理することで、被写体の断層画像を得る。がんの早期発見や製品検査など、医療・産業分野を支える役割は大きい。しかし、被写体の内部に金属物質が含まれていると、メタルアーチファクトという金属ノイズが発生し、CTによる被写体内部の観察は不正確になる。メタルアーチファクトが十分に低減されないと、診断や検査が困難になる問題がある。

診断・検査の質向上

この問題を解決するため、CTで得られる投影データを補正し、メタルアーチファクトを効果的に低減させるソフトウエアを開発。投影データの性質を用い、投影データから金属領域と非金属領域を別々に再構成し、メタルアーチファクトを低減させる。また、再構成した画像から投影データを生成する技術を研究中だ。現在、普及しているCT、CT画像に適用することができ、計算時間も30秒程度と短い。

この技術で従来よりも優れた診断や検査が行え、産業界の発展と社会貢献に寄与する。

≪りそな銀行賞≫
りそな銀行は地域に密着した営業力を強みに、国内に約300カ所の有人店舗を持つ。業界初となるエンディングノートお預かりサービスや、17時までの営業、土日営業を行う店舗の設置など、新たなサービスの提供に力を注ぐ。「真のリテールバンク」を目指した変革に挑戦し続けるとともに、透明性の高い経営を継続し、企業価値の最大化に努める。事業意欲旺盛なベンチャー企業を応援し、「りそな銀行賞」を贈る。



みんなと“つながる”未来に、TDKの製品が貢献します。

電気自動車やスマートグリッド、スマートフォン、クラウドコンピューティングなどの発展により、エレクトロニクスで“つながる”時代が到来しています。この新たな社会システムをサポートするのが、TDKの製品。技術革新が進む先端分野や環境分野で大きな役割を果たします。もっと“つながる”未来へ。夢のある社会を支えるTDKです。

※製品ラインナップ
[受動部品]　セラミックコンデンサ　インダクティブ・デバイス　高周波部品　圧電材料部品・回路保護部品　センサ　アルミ電解コンデンサ　フィルムコンデンサ
[磁気応用製品]　電源　マグネット　記録デバイス
[フィルム応用製品]　アプライドフィルム　エナジーデバイス
[その他]　フラッシュメモリ応用デバイス　電波暗室　メカトロニクス

TDK
TDK株式会社
〒103-8272 東京都中央区日本橋1-13-1　http://www.tdk.co.jp/